広報 はさみ

HASAMI
Public relations
magazine

人と心が　かよいあう
陶磁と緑のまち　波佐見

July 2013
7
No. 605

HASAMI CONTENTS

第５次波佐見町総合計画……2
ENJOY　SPORTS……4
役場からのお知らせ……5
みんなのひろば……8
スポーツ……10
健康一口メモ……11
暮らしと情報……12
社協だより……14
波高だより・お知らせ……16
窓……17
暮らしのカレンダー……18

～楽しい演奏会～　7月7日、総合文化会館で「宝くじ文化公演『音楽の絵本』クラシックコンサート」が開催されました。満席の会場からは、多くの家族づれから手拍子や大きな拍手が送られていました。

第５次波佐見町総合計画が決定！

町政運営の基本となる波佐見町総合計画については、平成 15（2003）年に、町の将来像を「活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち　波佐見」とする「第４次波佐見町総合計画」が平成24年度で最終年度を迎えたことから、今後10年間のまちづくりの方向を明らかにするため、「第５次波佐見町総合計画」を策定し、６月臨時議会において承認されたものです。

現在、日本の社会経済情勢は目まぐるしく変化しており、本町においても、長引く景気低迷の中、少子・高齢化の進行、町民の価値観の多様化等、様々なニーズへの対応が求められています。また、東日本大震災により安心、安全に対する住民意識が高まっており、災害に強いまちづくりや深刻化するエネルギー問題など、これまで以上にスピード感を持った行政課題への適切な対応が求められています。

この計画は、本町がめざすべき将来像、そして、それを実現していくための目標、及びこれを達成するために必要な施策の基本的方向を明らかにしたもので、町が行財政運営を合理的に進め、総合的、計画的なまちづくりを行うための指標となるものです。

以下に、計画の概要を記載します。

[時代の潮流]

今後のまちづくりにあたっては、以下のような社会情勢を十分にふまえたうえで、本町を取り巻くさまざまな環境の変化に柔軟に対応していくことが求められています。

- 少子・高齢化の進行と人口減少社会の到来
- 環境保全意識の高まり
- 地方経済・雇用状況の変化
- ライフスタイルの多様化
- 高度情報社会の進展
- 住民参画の拡大と協働の取組みの進展
- 地方分権の進展と更なる行財政改革の必要性

[町の発展課題]

これからのまちづくりにおいては、産業、福祉、環境、観光などに対する町民意識の高まりに対応し、新しい町の魅力を創造していくことが求められています。

①産業の活性化
②担い手づくり
③協働のまちづくり
④安心・安全
⑤定住促進
⑥交流人口の拡大によるまちづくり

まちづくりの基本目標

まちの将来像

「人と心が　かよいあう　陶磁と緑のまち　波佐見」

◆人と心がかよいあう…町民同士が心を通わせ、心から波佐見を大切にし、愛する心を持つとともに、波佐見町を訪れた人に対してもおもてなしの心をもつことを意味します。

◆陶磁と緑のまち　…400 年の伝統を誇る波佐見焼産地として更なる飛躍と田園、そして恵まれた自然環境のもと、真の豊かさが感じられる開かれた町を意味します。

このように、人と人とのつながりを大切にしながら、伝統ある産業の更なる発展と、自然資源を生かしたまちづくりに取組み、交流人口や定住人口の増加を図り、魅力あふれるまちの実現をめざします。

基本目標１ **快適で住み良いまちづくり**

緑豊かな自然と、十分調和した快適で住み良い住環境が構築されたまちをめざします。

基本目標２ **働く喜びを持てるまちづくり**

農業と窯業を基本にした地場産業の育成や、異業種間の連携を図り、活気とにぎわいのある産業のまちをめざします。

基本目標３ **人に優しい福祉のまちづくり**

福祉と保健、医療の連携のもと町民が相互に助け合うことができる福祉のまちの実現をめざします。

基本目標４ **豊かな心を育むまちづくり**

誰もが生涯にわたり、あらゆる学習機会や、文化・スポーツ活動を通じて、お互いの人権や価値観を尊重し、豊かな心を育むことができるまちをめざします。

基本目標５ **安心・安全なまちづくり**

町民の命や財産を災害、犯罪などから守り、生涯を通じて安全に生活できると共に、生活環境基盤の整った安心して暮らせるまちをめざします。

基本目標６ **人が交わるまちづくり**

人との交流を推進するとともに、町民の自主的な活動を促進し、行政と町民が一体となった町をめざします。

基本目標７ **健全で効率的なまちづくり**

効率的で効果的な行政と健全な財政運営をめざします。

波佐見町職員を募集します

波佐見町の職員を募集します。（平成26年度採用予定）

●**受付期間**　平成25年７月12日（金）～平成25年８月23日（金）

●**第１次試験**　平成25年９月22日（日）

試験区分	試験職種	職務内容	採用予定数	受験資格
大学卒業程度	行　政	一般行政事務	若干名	昭和59年４月２日から平成４年４月１日までに生まれた者
高校卒業程度	一般事務	一般行政事務	若干名	昭和59年４月２日から平成８年４月１日までに生まれた者
	土　木	土木技術	若干名	
社会人	社会人基礎試験	土木技術	若干名	昭和34年４月２日から昭和49年４月１日までに生まれた者

●**申込・問い合わせ先**　役場総務課総務班　☎85－2111（内線201）

※試験案内は町のホームページにも掲載しています。

体育協会紹介

『サッカー協会』

本協会は、平成８年４月に発足し、現在は小・中・高校生、一般の団体が所属しています。協会としては、主催大会の開催、子ども達の技術指導を通し、競技力向上と競技人口の拡大、青少年健全育成に努めています。

●主催大会の開催

・波佐見ちびっこサッカーフェスタ

●所属団体

デサフィーゴ波佐見ＦＣ、波佐見中学校サッカー部、波佐見高校サッカー部、波佐見クラブ（一般）

◎デサフィーゴ波佐見ＦＣ紹介～入部者随時募集中！！～

・練習日　　毎週　月、水、金…17：00～19：00　　土…９：00～12：00

・場　所　　東小グラウンド（月曜）、南小グラウンド（水曜）、中央小グラウンド（金・土曜）

●町民の皆様へ

本町のサッカー人口は、一時期減少する状況もありましたが、関係者や地域の皆様のご理解とご協力で徐々に回復しているところです。本協会は、これまで郡協会や県協会と連携をとりながら、小学生・中学生の指導と育成を中心に活動を行ってきました。これからも、多くの方々にサッカーに親しんでいただける環境づくりに努めていきたいと思います。

サッカー協会会長　福田　良一

●問い合わせ先　波佐見町体育協会事務局（総合文化会館内）　　☎85－2034

平成25年８月号 グラウンドゴルフ協会の紹介を掲載予定です。

口座振替による納付を推進しています。

本町では、口座振替による町公金納付を推進しています。

口座振替とは、町県民税や固定資産税などの町に対する納付金を、登録した金融機関の預貯金口座から自動的に引き落とすものです。振替日は25日が基準日となっており、振替できなかったときは翌月10日に再振替します。（振替日が休日等の場合は、翌営業日となります。）

口座振替であれば、納期ごとに銀行まで足を運ぶことなく納付ができるので、大変便利です。

【口座振替ができる金融機関】
親和銀行、十八銀行、長崎県央農協、郵便局

公金の口座振替を希望される方は、口座引き落としを希望される金融機関の窓口に通帳と印鑑を持ってお申し込みください。

●問い合わせ先　役場総務課電算情報係　☎85－2111（内線205、206）

◎現在、全国で風しんが流行しています。

風しんは風しんウイルスによる感染症で、咳やくしゃみなどの飛沫により感染します。感染して２～３週間後、発疹、発熱、リンパ節の腫れ等が認められ、まれに脳炎などの合併症を引き起こすことがあります。妊娠初期の女性が風しんに感染すると、ウイルスが胎盤を通じて胎児に感染し、胎児が先天性風しん症候群（白内障、先天性心疾患、難聴など）を起こすことがあるので注意が必要です。

平成２５年に入ってからの全国での発生報告は６月２３日現在で１１,４８９例と昨年１年間の報告数の４.８倍以上にものぼっています。流行の中心は20代から40代の男性です。
長崎県でも６月２３日現在で１７件の報告があり、前年（2例）を上回っています。

特に、昭和54年４月２日～平成７年４月１日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年４月１日以前生まれの男性は子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした。

●感染を予防するためには？

◆風しんには、効果的な治療法がありませんのでワクチンでの予防が重要となります。

・定期予防接種（麻しん・風しん混合ワクチン）対象の方は必ず予防接種を受けるようにしましょう。
・妊婦への感染を防ぐため、次の方のうち、風しんに対する十分な抗体を持っていることが確認できない方については、任意の予防接種を受けることを検討しましょう。
（妊娠中は風しんの予防接種を受けることはできません）
（１）妊婦の夫、子ども及びその他の同居家族
（２）１０代後半から４０代の女性（特に、妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い方）
（３）出産後の女性

◆外出後の手洗い、うがいをしっかりしましょう。咳が出る場合は、マスクを着用し、咳エチケットを守りましょう。

●問い合わせ先
役場健康推進課健康増進係　☎８５－２１１１（内線１３１～１３３）

『工業用水道』供用開始！

このたび、整備を進めてきた工業用水道送水ポンプ場が波佐見テクノパーク入口に完成しました。本ポンプ場は、平成24年度から工事着手し、折敷瀬郷内ノ波地区を水源とし、波佐見テクノパークへ送水する施設で６月から供用を開始しています。

▲送水ポンプ場

ご存じですか？高次脳機能障害

●高次脳機能障害とは

交通事故や脳卒中など脳にダメージを負ったあと、下記の４つの障害をきたすといわれています。生活のしにくさ等でお困りの方はお気軽にご相談ください。

◆記憶障害・・・過去の事が思い出せない、新しいことが覚えられない。
◆注意障害・・・落ち着かない、ボーっとする、物事に集中できない。
◆遂行機能障害・・・段取りよく行動すること、目標を達成することができにくい。
◆社会的行動障害・・・状況に適した行動が取りにくい、感情のコントロールが難しい。

●問い合わせ先　長崎県県央保健所地域保健課保健福祉班　☎0957－26－3306
長崎県高次脳機能障害支援センター　☎095－844－5515

障害者への福祉医療費支給制度の変更について

福祉医療制度とは、病院などにかかったとき払った医療費の一部を、役場から支給する制度です。乳幼児や要件にあった母子・父子家庭、障害者を対象に行っています。

今回は、障害者に対する福祉医療制度において、平成25年10月診療分から対象者の範囲と支給割合が変わりました。

これまで

後期高齢者医療保険へ加入になると、身体障害者手帳１・２級か療育手帳A1・A2をお持ちの方以外は、支給が受けられませんでした。

手帳該当区分		支給割合	
障害手帳	等　級	国保・社保	後期高齢
身　体	１・２級	1	1
療　育	A１・A２		
身　体	３級	2/3	
療　育	B１		
療　育	B２	1/2	

これから

身体障害者手帳３級か療育手帳Ｂ１をお持ちの方は、医療費（自己負担等を差引く）に対し２／３の支給を行っていたところを１／２の減額支給となりますが、代わりに**後期高齢者医療保険に加入となっても１／２の支給を続けて受けられる**ようになりました。療育手帳Ｂ２をお持ちの方についても、同様の取り扱いとなります。

また新たに、**精神障害者保健福祉手帳１級をお持ちの方の外来医療費**についても、支給の対象となることとなりました。

手帳該当区分		支給割合	
障害手帳	等　級	国保・社保	後期高齢
身　体	１・２級	1	1
療　育	A１・A２		
身　体	３級	**1/2**	**1/2**
療　育	B１		
療　育	B２	1/2	**1/2**
＋			
精　神	**1級**（外来のみ）	**1**	**1**

●新しく対象となる方へは、今年の７月中旬に役場から通知いたします。

ただし、精神障害者保健福祉手帳については、波佐見町に住所を有する方が対象となります。
他の市町に住所を有する方は、手帳を持参し住所のある役場へお問い合わせください。
※要件に所得制限があるため、一部の方は受けられないことがあります。

●問い合わせ先　役場住民福祉課社会福祉係　☎85－2111（内線114～116）

～ひとり親家庭等のための「悩みごと相談室」開設～

資格取得、仕事探し、母子寡婦福祉資金の貸付（母子のみ）、養育費等の福祉制度利用にあたり、困っておられることについて、母子自立支援員がご相談をお受けします。

●日　時　８月23日（金）　10時30分～15時30分

●場　所　波佐見町役場　１階相談室

●問い合わせ先　東彼・北松福祉事務所　☎22－3211
役場住民福祉課子育て支援係　☎85－2111（内線117）

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方へ

被保険者証（保険証）の更新について

＝8月から保険証が新しくなります＝

◎現在ご使用いただいている保険証の有効期限は、平成25年7月31日までとなっています。新しい保険証を7月中に交付（郵送）いたしますので、記載内容をご確認いただき大切にお使いください。なお、更新の際の手続きは必要ありません。有効期限が過ぎた保険証は、細かく裁断し破棄していただくか、役場国保年金係までお返しください。

＝保険証の裏面に臓器提供の意思表示ができます＝

◎平成22年7月に施行された「臓器の移植に関する法律」の改正により、移植医療に対する理解を深めていただくため、保険証の裏面に「臓器提供に関する意思表示欄」を設けています。なお臓器提供に関する意思表示欄に意思を記入することは、あくまでも被保険者（本人）の任意であり、意思表示を義務付けるものではありません。

限度額適用・標準負担額減額認定証について

「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関窓口に提示していただくことで、入院時の窓口払い（保険適用分）が自己負担限度額までになります。また、食事代が減額されます。

●認定の対象となる方

住民税非課税世帯に属している方（同一世帯の全員が住民税非課税の場合）

●既に交付を受けている方

現在使用されている認定証の有効期限は、平成25年7月31日までとなっています。引き続き対象となる方には、新しい認定証を保険証に同封して7月中に交付（郵送等）いたします。（申請の必要はありません。）

※「区分Ⅱ」の認定証をお持ちの方で、その交付を受けている期間に90日を超える入院（申請日から過去1年以内）がある場合は、さらに食事代が減額されます。（再度、申請が必要であり、適用は申請日からとなります。）

●認定証の交付を受けるには

役場健康推進課国保年金係の窓口で、申請の手続きを行ってください。（被保険者証と印鑑をご持参ください。）

●問い合わせ先　役場健康推進課国保年金係　☎85－2111（内線125～127）
長崎県後期高齢者医療広域連合　☎095－816－3930

お子さんの発達で気なることはありませんか？

イライラしやすい　動きが多く落ち着かない　怒りっぽくすぐに手がでる　人見知りが強い　など

長崎県県央保健所では、臨床心理士・作業療法士などの専門スタッフが、お子さんが通われている保育園等へ出向き、保護者の相談に応じる『出前相談』を無料で開催しています。

日時など、詳細は下記までお問い合わせください。

●問い合わせ先
県央保健所地域保健課保健福祉班　☎0957－26－3306
役場健康推進課健康増進係　☎85－2111（内線131～133）

石田沖津さん

102歳おめでとうございます

嬉野市内の病院に入院中の石田沖津さん（岳辺田郷）が、この度本町最高齢となる満102歳の誕生日を迎えられ、一瀬町長からお祝いの花束が贈られました。

この日は、町長の他に院長からの花束贈呈も同時に行われ、大きな花束に囲まれ感激された石田さんが感極まって涙を流されるという場面がありました。

何度も何度もお礼の言葉を述べられていた石田さんに町長から「これからもご健康で長生きしてください。また、来年も来ますから。」と言葉をかけられると、「はい」とうなずき満面の笑顔で応えられていました。今後も末永いご長寿をお祈りします。

▲一瀬町長から花束を受け取る石田さん

山の上の棚田を守る

田植えに挑戦

6月15日と16日、野々川郷の棚田で波佐見高校サッカー部と長崎市や佐世保市から参加の親子連れなど、総勢50名が田植えに挑戦しました。

地元米づくり実行委員会が棚田を守る活動の一環として昨年から実施しているもので、参加者は自分たちで種をまいて育てた苗をていねいに三本づつうえていきました。

今後草取りや稲刈、脱穀と作業が続きますが、総勢15の「マイ田んぼ」には、家族やグループの名札が立てられ、秋の収穫祭で「かまど」で炊く新米を今から楽しみにしていました。

▲田植えの様子

ほたる酔いまつり

写真作品展示会

5月26日に上井石集会所をメイン会場として開催された『第7回ほたる酔いまつり』の写真展が、上井石集会所において6月30日まで開催されました。

会場には、ほたるの写真をはじめ、まつりの様子の写真も展示されていました。

▲展示会場の様子

憩いの場所を目指して

芝生の公園に

6月15日、岳辺田郷の西前寺河川公園に地元有志の方や町職員など、総勢28名による芝張りが行われました。

子どもたちや町民のみなさん、そして来町される方の憩いの場となることを願いながら、参加者は時折雨の降る中、一生懸命に作業していました。

▲芝植えの様子

東彼分会幹部研修

消防団の使命感新たに

7月7日、総合文化会館及び中央小グラウンドで、長崎県消防協会東彼分会幹部研修が実施されました。

この研修は、東彼杵郡内3町の消防団の火災等の災害に対する防災技術の向上を図ることを目的に毎年実施されているもので、今回の研修には3町の消防団の分団長・副分団長64名が参加しました。

研修では、県消防学校から講師を招き、「消防団活動と安全管理」をテーマとした講義や基本的な整列や通常点検の訓練が実施されました。

参加した団員は、地域住民の防人として使命感を新たにしていました。

▲講師より厳しく指導を受けます

熱中症予防・水分補給に関する勉強会

夏本番に向けて

6月18・19日の2日間、スポーツ少年団に所属している子ども達や、保護者・指導者を対象として、「熱中症予防・水分補給に関する勉強会」が開催されました。

勉強会には、株式会社大塚製薬から講師を招き、子ども約280名、保護者・指導者約100名が参加し、効果的な水分補給や正しい食生活などを学びました。

これから熱中症の危険性が高まる季節となりますので、熱中症対策には十分気をつけましょう。

▲勉強会の様子

広報文芸

春愁を島めぐりして置いてきし　川崎　三郎
今年まで今年まではと粽結う　河内ハルエ
雨蛙短きメールたえまなく　田崎　俊子
うら年や葉陰に探す柿の花　田崎　房代
釜いり茶童の頃の手もみかな　田崎　學
小さめのくもりコップや冷し酒　久村　ムツ
降り注ぐ若葉の三百六十度　古川　恭子
夫の手のはしをすすむる冷酒かな　松村すずな
風色も黄金に染めし麦の秋　安弘千鶴子
酔ひし手の闇をつかみし蛍狩　山口美由喜
青梅を息子と採りて競い合う　山下　恵美
トラクター蛙の歌にリズム乗り　神近マサエ

【波佐見若葉句会】

新緑の裏庭に出て深呼吸　川添マサ子

【西陲句会】

法要のお経の流る夏座敷き　満上晨満（宿郷）
山笑ふ老眼鏡の置きどころ　田中喜代子（宿郷）

【一般応募】

※次回の一般募集は9月号、掲載は10月号です。

東彼杵郡中学校体育大会（陸上・水泳）

東彼杵郡中学校体育大会の陸上競技が6月18日、水泳競技が6月20日に開催されました。結果は次のとおりです。

陸上（波中の優勝者のみ）

【男子】

▼800m
1年 山下 優樹（2分34秒5）
2年 田中 亨明（2分19秒8）

▼1500m
1年 山下 優樹（5分02秒1）

▼4×100mリレー
1年 安永、堀江、中尾、澤田（53秒6）
2年 朝田、中島、古川、西村（50秒5）

▼走幅跳
1年 堀江 泰介（4m78）
2年 久田松聡太（4m97）
3年 田代敢士崇（5m44）

▼走高跳
1年 中尾 宝良（1m30）
2年 今村 輝（1m50）
3年 浦山 大空（1m70）

▼100mハードル 共通
3年 浦山 大空（16秒）

▼三段跳 共通
3年 田代敢士崇（10m81）

▼100mハードル 低学年
2年 久田松聡太（17秒7）

▼4×100mリレー 低学年
朝田、堀江、澤田、西村（51秒6）

【女子】★は大会新記録

▼100m
1年 山口 由葵（14秒6）
2年 岩永 彩紀（14秒3）

▼200m
3年 久野 智愛（30秒4）

▼4×100mリレー
1年 山口、山下、古田、前田（★57秒8）
2年 福田、岩永、太田、関（57秒1）

▼走幅跳
1年 古田 歩星（3m95）
3年 吉村沙弥香（4m24）

▼走高跳
1年 前田 萌香（1m33）（大会タイ）
2年 福田 芽生（1m20）

▼100mハードル 共通
3年 近藤 侑奈（19秒5）

▼4×100mリレー 共通
北川、久野、吉村、川尻（56秒1）

▼80mハードル 低学年
2年 福田 芽生（13秒9）

▼4×100mリレー 低学年
岩永、山下、山口、住田（57秒4）

水泳（波中の優勝者のみ）

【男子共通】★は大会新記録

▼50m自由形
漁船 杜和（30秒40）

▼100m自由形
漁船 杜和（1分07秒34）

▼200mバタフライ
松田 裕也（★3分25秒80）

▼200m自由形
太田 直宏（3分25秒79）

▼100mバタフライ
松田 裕也（★1分06秒16）

▼400m自由形リレー
松田、漁船、木村、太田（5分11秒30）

【女子1年】

▼50mバタフライ
太田 千晴（50秒2）

▼50m背泳ぎ
渡邊 華穂（55秒95）

【女子共通】

▼400m自由形リレー
守田、渡邊、太田、秋月（7分08秒5）

第65回長崎県高等学校総合体育大会 卓球競技『三冠』達成！

第65回長崎県高等学校総合体育大会卓球競技にて、長崎女子商業高等学校3年の増田帆夏さん（折敷瀬）が、「女子団体戦」「女子ダブルス」「女子シングルス」の全てに優勝し、見事に三冠を達成されました。

また、九州大会ではシングルス5位の好成績を収められ、今後全国大会での活躍が期待されます。

▲見事三冠を達成された増田帆夏さん

町民インディアカ大会

6月12日、第13回町民インディアカ大会が町体育センターで開催されました。大会には、男子の部に7チーム、女子の部に3チーム、混合の部に7チームが参加し、和やかな雰囲気の中での熱戦が繰り広げられました。

大会結果は次のとおりです。

■男子の部
【優 勝】稗木場B

■女子の部
【優 勝】ヴィーナス

■混合の部
【優 勝】協和混合A

▲わきあいあいとした雰囲気の中で試合は行われていました。

健康一口メモ 324号

「風疹について」

東彼杵郡医師会　坂口　耕三（波佐見町）

風疹は〝三日ばしか〟と言われ、小児期のはしかや水ぼうそうとならぶ重要な病気です。

以前は予防接種の普及により流行はみられていませんでしたが、昨年から今年にかけて4倍もの患者さんが増加しています。

主な症状は、発疹は顔から出現し、首、体幹、四肢へと拡がり、通常3日以内で消退します。発熱は発疹とほぼ同時に見られ、2～3日で解熱しますが、5日位続くこともあります。それと、リンパ腺が頸部、耳介後部、後頭部に腫れることがあります。

経過はインフルエンザと違って、予後良好な疾患であり、自然に経過し治っていきます。風疹ウイルスに直接作用する抗ウイルス薬はなく、治療は解熱後投与などの対症療法のみとなります。

合併症は、血小板減少紫斑病、関節炎、脳炎などがありますが、いずれも一過性の事が多いようです。

風疹で恐ろしいのは、妊婦さんがかかった時お母さんのおなかの赤ちゃんに起こる先天性風疹症候群です。それも、妊娠初期に風疹にかかると、母体のウイルスが胎盤を通って赤ちゃんに感染します。そして、心臓病、難聴、白内障などを起こすことがあります。これらの先天性風疹症候群は風疹にかかった時期が妊娠の初期であるほど発生率が高くなります。妊娠して1ケ月以内にかかると50%、3ケ月以内で20～30%程度発症するといわれています。

この病気を防ぐにはなんといっても予防接種です。予防接種は95%以上の予防効果がありますので、お勧めします。しかし、妊婦さんはワクチンは接種できません。また接種前は1ケ月間は避妊してください。接種後2～3ケ月間は妊娠しないようにして下さい。

発熱、発疹を伴った時は速やかに小児科を受診するようにお願いします。また風疹にかかっていない女性の方も相談してください。

こんにちは歯科医師です

「乳歯はそのうち抜けるのに、どうして治療が必要なの？」

大村東彼歯科医師会波佐見班　山辺　千恵

乳歯を治療する理由は、成人になった時の歯並びや咬み合わせを健全にする事と、永久歯を保護するという事です。

乳歯のむし歯の特徴は、進行が速い事と比較的痛みが出にくいという事です。むし歯に気付いていても放っておいたら、歯根の先端部に膿がたまり、骨の中で生える準備をしている永久歯が溶かされる事があります。生えてきた永久歯が茶色っぽくてびっくり！ということになります。

さらに進行すれば、乳歯を抜歯する事になります。早期に乳歯がなくなったら、永久歯が間違った順番で生えて来たり、もともとあった永久歯が移動して位置が変わったりしますと歯並びや咬み合わせに多大な悪影響を及ぼします。

また、むし歯で乳歯に穴があいて、永久歯との間に食べ物が詰まりやすくなると、生えたばかりの永久歯がむし歯になってしまいます。

乳歯の治療はもちろんのこと、むし歯にならないための予防も重要です。かかりつけ医と相談し、必要な治療・予防処置を行い、大切な永久歯を守りましょう。

健康テレホンプログラム
☎0120－555－203

7　月	
月	間質性肺炎
火	胃ろうの合併症
水	熱中症
木	夏のダニ・虫刺され
金	摂食障害
土日	持続勃起症
8　月	
月	夏ばて
火	腰部脊柱管狭窄症
水	日本脳炎のワクチン
木	親が気付かない子どもの鼻の病気
金	タバコと歯周病の関係
土日	セックスレス夫婦へのアドバイス

＊祝祭日は前日のテープが流れます。

波佐見町8020コンテスト

国や歯科医師会では、「80歳になっても自分の歯を20本以上保ちましょう」という「8020運動」を推進しています。

達成者を募集いたしますので、ふるってご応募ください。

●応募対象

平成25年4月1日現在80歳以上の方で、20本以上自分の歯を持っている波佐見町在住の方

●申込方法 8月1日～31日までに下記歯科医院にお申し込みください。

いわぬま歯科医院、片渕歯科、なかはら歯科、はいき歯科医院、林歯科医院、やまべ歯科医院

●問い合わせ先

役場健康推進課健康増進係 ☎85-2111 (内線131～133)

危険物取扱者保安講習会

●受講義務者

免状を取得して危険物取扱者作業に現在従事している人で、平成23、24年度の保安講習を受講していない人。(平成23年度以降に免状を取得した人を除く)

●講習日時（次のうちのいずれか1回の受講）

① 給油取扱所従事者
- 9月26日（木） 9：00～12：00
- 9月27日（金） 13：00～16：00

② 石油コンビナート従事者
- 9月24日（火） 13：00～16：00

③ ①及び②以外の危険物施設従事者
- 9月26日（木） 13：00～16：00
- 9月27日（金） 9：00～12：00

●会場
- ・石油コンビナート従事者の方
  九州電力㈱相浦発電所（佐世保市光町）
- ・石油コンビナート従事者以外の方
  アルカスＳＡＳＥＢＯ（佐世保市三浦町）

●受付期間

8月12日（月）～9月6日（金）
(受講申込書は、最寄りの消防署、消防出張所及び県北振興局にあります。)

●申込・問い合わせ先

(一社)長崎県危険物安全協会 ☎095－825－8479

平成25年度「サマージャンボ宝くじ」及び「2,000万サマー」の販売について

この宝くじの収益金は、市町の明るく住みよいまちづくりに使われます。

●発売期間 7月10日（水）～8月2日（金）

●当選本数
- ・「サマージャンボ宝くじ」
  1等 3億円×26本（総額780億円・26ユニットの場合）
  前後賞各 1億円×52本（総額780億円・26ユニットの場合）
- ・「2,000万サマー」
  1等 2,000万×450本（総額270億円・9ユニットの場合）

●抽選日 8月13日（火）

中小企業退職金共済制度のお知らせ

この制度は、独立行政法人勤労者退職金共済機構・中小企業退職金共済事業本部が運営する、国の退職金制度です。

事業主が中退共と退職金共済契約を結び、毎月の掛金を金融機関に納付します。従業員が退職したときは、その従業員に中退共から退職金が直接支払われます。

●問い合わせ先

中小企業退職金共済事業本部
☎03－6907－1234
ホームページ http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp

『労働相談』のお知らせ

県では、労働条件や労使関係など、労働問題全般について、働く方や経営者の方からのご相談に応じています。相談は無料、秘密は厳守します。

●職員による労働相談
月曜～金曜（祝祭日を除く） 9：00～17：45

●社会保険労務士による特別労働相談
毎月第4水曜日（祝祭日を除く） 13：30～15：30

●問い合わせ先 長崎県佐世保労働相談情報センター
フリーダイアル ☎0120－783－369（携帯可）
直通電話 ☎0956－22－4439

【広告】

波佐見町図書館だより

今月の新着本

マーカーは楽しい
くらもちふさこほか著
玄光社

くらもちふさこ、杉浦さやか、おおたうになど8人のプロによるマーカーを使ったイラストレーションのメイキングとともに、マーカーが持つ豊かな表現力や可能性をさぐる。プロが教える使いこなしノウハウも収録。

渡されたバトン
ジェームス三木著
新日本出版社

1989年春、新潟県巻町に、どう見ても場違いな高級車ベンツが滑り込んできたー。そこから始まった「原発誘致」をめぐる電力会社、地元業者、住民の人間模様を実話をもとに描く。

命を救った道具たち
高橋大輔著
アスペクト

ミニマグライト2AA、ジッポライター、又鬼山刀…。世界をめぐる探検家・高橋大輔が、自身のからだと心を救ってきたかけがえのない道具の中から45点を選び、そのなかに秘められた探検世界を語りつくす。

手つくりで、かわいい子どものキモノ
福永紀美子著
PHP研究所

和裁の知識がなくても、洋服を縫う感覚でつくれる子ども用のキモノを紹介。裏地のないひとえキモノ、裏地のついたあわせキモノのほか、被布、羽織、じんべい、産着、肌着のつくり方の手順をわかりやすく解説します。

波佐見町図書館　開館時間 10：00～18：00
☎26－7091（直通）
●ホームページアドレス
http://library.town.hasami.lg.jp/top.htm
✉メールアドレス
wavehall.lib@town.hasami.lg.jp
☆図書館休館日☆（7月・8月）
毎週月曜日、第3木曜日、祝日
※借りた本は、大切に扱いましょう！
◇絵本読み語り◇
毎月第2土曜日（10：30～　総合文化会館）

8/28開催『はさみ夏まつり』カラオケ大会参加者募集

『はさみ夏まつり』のカラオケ大会参加者を募集します。定員がありますので、お早めにお申し込みください。

●**定　　員**　先着10名
●**申込締切**　8月2日（金）
●**申込・問い合わせ先**
波佐見町観光協会　☎85－2290

有田窯業大学校学校見学会

●**日　時**　平成25年7月24日（水）
10：00～12：00
13：30～15：30
●**場　所**　佐賀県立有田窯業大学校
●**内　容**　①学校概要説明
（学科紹介、学生募集要項など）
②校内見学
（授業、施設、設備など）
③質疑応答
④個別相談コーナー
●**問い合わせ先**
有田窯業大学校　☎0955－42－3144

町の事業

◎6月に発注した事業です。
≪事業費130万円以上≫

【広告】

過払金返還請求!
完済した方だけでなく、現在まだ借金が残っている方でも、連続10年以上の取引がある方には、自己負担金をゼロにします。
取り戻した過払金以上のお金は、一切いただきません。何も取り戻せなかった場合は、1円もいただきません。
（取り戻した過払金の中から20～25%をいただくのみです。）
相談無料 秘密厳守
詳しくはホームページをアクセス! 西九州総合 検索
http://nishi9kabarai.com/
西九州総合法律事務所
佐賀県弁護士会所属
弁護士 福田 大志　弁護士 行武 謙一
西九州総合法律事務所
要電話予約
☎0954-27-8056
受付/(月～金)9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

平成24年度　波佐見町社会福祉協議会　事業報告

【1】法人運営事業
・役員会及び各種委員会の開催
・福祉関係実習生の受け入れ（社会福祉士）　など

【2】町農村環境改善センター管理受託事業
・センターの管理業務（利用916回）
・「老人の日」事業推進（毎週木曜日・617人利用）

【3】助成事業
・町地域福祉推進協議会への助成・活動促進　など
（避難所運営ゲーム研修、災害意見交換研修　等）

【4】地域福祉推進事業
・第20回ふれあい運動会の開催
・手話講習会（年33回/５月17日～２月21日）
・点訳ボランティア養成講座
（年５回/２月12日～３月12日）
・お楽しみ映画会の開催
・夏休み保育園幼稚園体験事業（参加者67名）
・音訳サービス活動の実施、交流会の開催
・小地域福祉活動計画の推進
〔中尾郷・皿山郷・志折郷〕
（サンタクロースからの贈り物事業、支え合いマップづくり、災害避難所運営体験型研修会　など）
・使用済み切手の仕分け作業
・ふれあいいきいきサロン支援事業（16サロン）
など

【5】共同募金配分金事業
・ふれあい型給食サービス（年８回）、会食のつどい
・ボランティア協力校助成事業　など

【6】善意銀行事業
・寄付金受付数　113件

【7】心配ごと相談所の開設
・心配ごと相談（毎週水曜日）
・弁護士相談（奇数月の第２土曜日）
・土曜日相談（毎月第４土曜日）　相談者のべ90名

【8】各種貸付事業
・［県］生活福祉資金貸付（11件・6,454,000円）
・［町］福祉資金貸付（６件・570,000円）　など

【9】各種募金等の推進活動
・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金
（チャリティーグラウンド・ゴルフ大会の開催など）
・戦没者慰霊奉賛金募金　・日赤社資募集
・24時間テレビ支援事業　など

【10】その他の主な活動
・介護福祉機器の貸出・斡旋事業の推進
・福祉関連用具貸出事業（車いす25回、ポータブルトイレ９回、歩行器７回、介護用具25回等）　など

【11】介護保険等事業
・波佐見居宅介護支援事業所の経営
・波佐見ホームヘルプサービス事業所の経営　など

【12】その他の福祉推進事業
・町老人クラブ連合会 事務局
・町ボランティア連絡協議会 事務局
・町在宅介護者の会 事務局
・日本赤十字社長崎県支部波佐見町分区の運営
・長崎県共同募金会波佐見町分会の運営　など

今、あなたの「ありがとう」は何ですか!?

“ありがとう”メッセージを募集します。想いを言葉にしてみませんか。

＊　テーマ　＊
『ありがとう』
あなたにとっての“**ありがとう**”を50文字以内のメッセージにしてお聞かせください。毎日の暮らしの中で、これまでの人生の中で、あなたが感じた“**ありがとう**”は何ですか？

＊応募資格：【児童・生徒部門】町内小・中・高等学校の児童生徒（４部門）
【一　般　部　門】波佐見町民、波佐見町内に勤務している方
＊応募期間：平成25年７月１日(月)～９月３日(火)
＊応募方法：【児童・生徒部門】氏名・学校名・学年・連絡先を記入の上、学校に提出。(町外の学校に通学している方は、社会福祉協議会に直接応募してください。)
【一　般　部　門】氏名・住所・年齢・連絡先を記入の上、社会福祉協議会へ。(来所、郵送、ＦＡＸ、メール等にて)
＊入　　賞：会長賞（各部門ごとに賞状および賞品）
※結果は、広報紙および所属学校を通じて発表します。また、入賞者および入賞作品は11月24日開催予定「ありがとうのつどい」（波佐見町社会福祉協議会創立60周年記念社会福祉大会）にて表彰します。

＊お申込み/お問合せ先：波佐見町社会福祉協議会
波佐見町長野郷173-2　tel:85-2240　fax:85-7428　mail:hasami@fukushi-net.or.jp

平成24年度　決算

（収入）　単位：円

勘定科目	決算額
会費収入	1,951,400
寄付金収入	2,482,032
補助金収入	17,909,000
受託金収入	4,763,308
事業収入	118,315
貸付事業等収入	1,869,000
共同募金配分金収入	1,621,000
負担金収入	5,877,532
介護保険収入	47,708,001
利用料収入	30,290
自立支援費等収入	4,307,678
補助事業等収入	323,002
雑収入	401,856
受取利息配当金収入	39,897
経理区分間繰入金収入	8,072,961
退職共済預け金収入	1,725,350
前期末支払資金残高	46,801,209
収入合計	146,001,831

（支出）　単位：円

勘定科目	決算額
人件費支出	66,013,335
事務費支出	5,032,316
事業費支出	6,140,116
貸付事業等支出	1,742,000
助成金支出	1,509,046
負担金支出	224,123
経理区分間繰入金支出	8,072,961
積立預金積立支出	3,556,809
その他の支出	1,683,240
支出合計	93,973,946

※事業報告・決算の詳しい内容は社会福祉協議会で閲覧できます。

善意の窓

◆香典返しにかえて

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれのご寄附に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

感謝の広場

◆収集ボランティア（切手・書き損じはがき・カード等）

皆様のご協力に感謝いたします。

波佐見町ボランティア連絡協議会

波佐見高校だより〈Vol.165〉

「オープンスクール・中高陶芸交流」

6月15日に、**「第1回オープンスクール」**を開催しました。当日は雨天にもかかわらず、中学生210名と保護者90名の参加がありました。始めに学校紹介ビデオを上映した後、校長挨拶と学校概況の説明がありました。次に、今春、進学・就職を果たした卒業生4名が『私の進路決定』をテーマに座談会を行いました。その後、本校の保健体育科教諭（元Jリーガー）が『部活動を通して学んだこと』の演題で講話を行いました。最後に、希望者を対象に美術・工芸科新設までの経緯、これまでの陶芸デザインコースとの違い、今後の予定について説明を行いました。次回（第2回オープンスクール）は8月23日開催です。授業や部活動の体験もできますので、多くの中学生の皆さんの参加を待っています。

6月20日に、本校陶芸デザインコースの3年生18名と波佐見中学校1年生138名が、**「中高連携陶芸交流」**を行いました。この行事は、豊かな町づくりの一環として波佐見町の主催で平成17年度から行われており、今回で9回目となります。中学生と高校生が陶芸を通して触れ合うことで、陶芸の楽しさを学び、波佐見町の伝統工芸に対する理解を深めてほしいと思います。

今後の予定

7月22～31日	夏季補習・三者面談（3年）
二者面談（1・2年）	
8月2・3日	全国高等学校総合文化祭弁論大会（本校が担当校）【東彼杵町総合文化会館】
8月9日（金）	登校日（平和学習）
8月23日（金）	第2回オープンスクール（9:00～11:50）
8月28日（水）	2学期始業式
9月8日（日）	体育祭（雨天の場合は9月9日に順延）

▲ 中高陶芸交流（波佐見中学校）

▲ 中高陶芸交流（波佐見中学校）

▲第1回オープンスクール

九州電力からのお知らせ

台風時の停電に備えましょう！

■ 停電への備え

強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。

■ 災害が起きたら

切れた電線は感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触らず九州電力へご連絡ください。
傷ついたり、水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などで点検ください。
㊟集中豪雨時等もご注意ください。

■ 台風時の停電情報をチェック！

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。
台風等非常災害時の停電情報は下記のホームページでもご確認いただけます。

携帯電話版ホームページ
http://kyuden.jp
パソコン版ホームページ
http://www.kyuden.co.jp

■ 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。
詳しくは、上記ホームページをご覧ください。

九州電力

25年度 新規登録会員募集！

（公社）波佐見町シルバー人材センター

シルバーで、
笑顔はじける　第二の人生
あなたの豊かな知識と経験を地域の為に。

60歳以上の健康で働く意欲のある方は
どなたでも登録できます。
ご入会はセンター事務所にお越しください。
（役場上駐車場）

●問い合わせ先
（公社）波佐見町シルバー人材センター
☎27－6101

※おことわり　連載中の「はさみ再発見」はお休みします。

戸籍の窓

（敬称略）

お誕生おめでとう

「お誕生」「ご結婚」「おくやみ」は、掲載希望の申出があったものだけを掲載しています。

ご結婚おめでとう

人のうごき（6月末）

人口	15,249人	（±0）
男	7,224人	
女	8,025人	
世帯数	5,088世帯	（+5）
転入	24人	
転出	23人	
出生	10人	
死亡	11人	

（ ）は前月比
※外国人住民含む

休日在宅当番医

7月14日	松尾医院	（波佐見）	85−2001
15日	山住医院	（東彼杵）	0957−46−1162
21日	カナザワ内科クリニック	（川棚）	83−3727
28日	中村内科医院	（波佐見）	85−7325
8月4日	みやた小児科医院	（川棚）	82−3735
11日	はすわ診療所	（波佐見）	85−5221
18日	松村内科・消化器科	（東彼杵）	0957−47−0709
25日	田渕医院	（川棚）	82−2111

※診療時間・・・9：00〜17：00

平成25年5月における犯罪発生状況

		波佐見町	東彼杵郡内
5月中発生件数		3	17
犯罪別認知件数	凶悪犯	0	0
	粗暴犯	0	2
	窃盗犯	14	42
	知能犯	2	2
	風俗犯	0	1
	その他	2	9
平成25年発生総数		18	56

交通事故発生状況

平成25年6月末現在（H25.1〜）
※（ ）内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人傷件数	29（+10）	42（−12）	29（+8）	100（+6）
死者	1（+1）	1（±0）	1（+1）	3（+2）
傷者	36（+12）	68（−8）	54（+22）	158（+26）
物損事故	70（−22）	96（−5）	73（−1）	239（−28）
飲酒事故	0	1	1	2
無免許事故	0	0	0	0

6月に発生した町内事故の特徴

交通事故原因の約8割が「脇見・ぼんやり運転」です。運転中は緊張感を持ち、運転に集中しましょう。

【広告】

入居者様募集中!!（見学随時受付中!）

笑顔の起点に。

住宅型有料老人ホーム　川棚警察署から徒歩1分

ハッピーガーデン川棚

ご入居要件
要支援1・2及び要介護1〜5の認定を受けた方

入居一時金0円

ご利用料／月額 98,500円
（家賃・食費・管理費・水道光熱費・リネン費含む）

お問い合せは【携帯・PHS対応】
0120-888-236
〒859-3607　長崎県東彼杵郡川棚町城山町122番地1
☎0956-82-5850　担当：田口祥太（ケアマネージャー）

デイサービス体験入所受付中!

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P13の図書館だよりに掲載しています。

けんこう

母子手帳交付	8月5日(月)	波佐見町役場	9:30~11:00
	8月19日(月)	波佐見町役場	9:30~11:00
乳児健康相談			
[H25年2月生]	8月9日(金)	総合文化会館	9:30~10:30受付
[H24年10月生]	8月23日(金)	総合文化会館	9:30~10:30受付
3歳児健診			
[H22年1月2日~2月26日生]	8月7日(水)	総合文化会館	13:00~13:20受付
[H22年2月27日~4月11日生]	8月21日(水)	総合文化会館	13:00~13:20受付
健康相談	8月8日(木)	波佐見町役場	13:00~15:30
子育てサークル	8月8日(木)	農村環境改善センター	10:00~
	8月22日(木)	総合文化会館	10:00~

そうだん

心配ごと相談（町社会福祉協議会　☎85－2240）

場所：総合文化会館

7月17日(水)13:30~16:00	◎相談員	峯　巌:野添元義
24日(水)13:30~16:00	◎相談員	石橋安幸:谷添岩男
27日(土)9:30~11:30	◎相談員	長崎重信:一瀬信子
31日(水)13:30~16:00	◎相談員	峯　巌:谷添岩男
8月21日(水)13:30~16:00	◎相談員	峯　巌:一瀬信子
24日(土)9:30~11:30	◎相談員	野添元義:谷添岩男
28日(水)13:30~16:00	◎相談員	石橋安幸:長崎重信

心配ごと・人権・行政合同相談（総合文化会館）　13：30~16：00

8月7日(水)　◎相談員　野添、橋本、長與

夜間納税相談（役場相談室ほか）　17：15~20：00

7月25日(木)、8月26日(月)　◎相談員　税務課及び健康推進課職員

「県民祈りの日」

8月9日は、原爆犠牲者のご冥福をお祈りし、平和への誓いを新たにするため、1分間の黙とうをささげましょう。

来月の納金（8月）

- 町県民税
- 介護保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料

7月の口座振替日は25日です

第23回参議院議員通常選挙

7/21（日）

●7月21日は「第23回参議院議員通常選挙」の投票日です。もれなく投票しましょう。

●問い合わせ先
波佐見町選挙管理委員会
☎85－2111

「食中毒ゼロ！！」

今年も食中毒が多発する季節がやってきました。
家庭から営業者まで食品の三原則を守りましょう。

1「つけない」…手洗いをしましょう。
施設・器具等を清潔にしましょう。
2「増やさない」…早めに調理し、早めに食べましょう。
3「殺菌する」…加熱して食べましょう。
保管は、冷蔵・冷凍しましょう。

●問い合わせ先
大村東彼食品衛生協会（県央保健所内）
諫早市栄田町26－49　☎0957－26－4711

催し物

※日程変更の場合があります。

町民交流ユニカール教室	7月28日(日)	体育センター
親子交歓球技大会	8月4日(日)	体育センターほか
LEGENDコンサート	8月10日(土)	総合文化会館
皿山人形浄瑠璃奉納公演	8月21日(水)	皿山人形会館
町民テニス大会	8月25日(日)	鴻ノ巣テニスコート
町民野球大会	8月25日(日)	鴻ノ巣グラウンド
はさみ夏まつり	8月28日(水)	湯治楼周辺

学校だより　昔も今も、これからも・・・

南小学校
校長　森田　法幸

この度の異動で川棚町立石木小学校から転勤してきました森田です。どうぞよろしくお願いいたします。

5月26日（日）、初夏とは思えないほどの暑さの中で運動会を開催しました。1学期だから「これぐらいで・・・」の構えでは子どもに失礼。適切な負荷、適切な指導、そして適切な評価を行えば子どもは必ず変容・成長します。

その様子を公開、発表しました。おかげで、多くの方からお褒めの言葉をいただきました。

はきものそろえに取り組んでいます。「たかがはきものそろえ」ですが、「されどはきものそろえ」の波及効果があります。

確信していることがあります。それは子どもの行動基準、行動指針は『是々非々』（良いことをしたら褒められ、悪いことをしたら怒られる）ということです。褒めるだけ、怒るだけではいけません。是々非々なのです。

その両方でかかわってもらったとき、子どもは安心し、自分は認められ（愛され）、必要とされていると感じると私は確信しています。

「昔も今も、これからも・・・」

▲曲に合わせて1・2・1・2…堂々の行進ができました。

▲はきもののかかとを手でそろえます。褒められることで習慣、無意識化へ。

この広報誌表紙は、石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソイインクを使用しています。
編集／企画財政課　印刷／株式会社山口印刷
発行／長崎県波佐見町　☎0956(85)2111